

平成30年度 公益財団法人日本スポーツ協会公認

指導員養成講習会 専門科目（バレーボール競技）開催要項

1 目的

地域スポーツクラブ（スポーツ少年団など）やサークルにおいて、初心者や子どもたちを対象にバレーボールの基礎的実技指導にあたる指導者を養成する。

2 主催 公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人日本バレーボール協会

3 主管 公益財団法人香川県スポーツ協会
香川県バレーボール協会

4 開催期日 第1回講習会 平成30年7月28日（土）、29日（日）
第2回講習会 平成30年9月 1日（土）、 2日（日）

5 開催場所 高松大学体育館 8：30～受付

6 対象

平成30年4月1日現在、満18歳以上で、スポーツクラブ等においてバレーボールの指導にあっている者。または、これから指導者になろうとする者。

7 専門科目申請料 14,700円 （7月28日 受付時徴収）

8 専門科目受講料 4,300円

ただし、JVA公認コーチ資格を有する者、都道府県別指導者研修会あるいは全国小学生指導者1次研修会を終了した者は3,300円とする。（7月28日 受付時徴収）

9 受講申込

受講申込書に必要事項を記入して、下記申込先に郵送かFAXいずれかの方法で申し込みください。

申込先 〒760-0077 香川県高松市上福岡町714番地1
高松市立玉藻中学校内 岡 雅彦 宛て

FAX番号 087-861-8197

問い合わせ先 岡 雅彦 携帯電話 090-4501-6068

申込締め切り 平成30年5月31日（木）必着

10 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目における検定は、通信課題による判定とする。

(2) 専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とする。

(3) 共通科目、専門科目の両方の検定に合格した者を「公認指導員養成コース修了者」として認める。

1 1 認定及び登録

共通科目及び専門科目の検定に合格した者で、その後指導者登録の手続きを完了した者を、公益財団法人日本スポーツ協会公認指導員として「認定書」及び「登録証」を交付する。なお、資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は有効期限内に、最低1回は日本スポーツ協会あるいは日本バレーボール協会が実施する研修を受けなければならない。

1 2 共通科目受講料及び登録料

共通科目受講料： 19,800円 (NHK学園へ各自で納入する)

登録料： 10,000円 (初回登録時のみプラス3,000円)

1 3 共通科目の免除について

下記の資格を取得している者は共通Iを免除する。

スポーツリーダー・ジュニアスポーツ指導者・スポーツプログラマー・

アスレチックトレーナー・アシスタントマネージャー・クラブマネージャー

1 4 その他

(1) 受講者は、原則として同一年度内に共通科目(通信講座)、専門科目を履修することとする。

(2) 受講有効期限は、受講開始年度を含め4年間とする。

申込日 平成 30 年 月 日

平成30年度 公認指導員養成講習会受講申込書			
申込競技名			
フリガナ		生	西暦
氏 名	男 ① 女	年	年 月 日
		月	(歳)
ローマ字 (大文字で記載)			
自宅 電話番号		連絡先 電話番号 (携帯電話)	
メールアドレス	@		
携帯E-mail	@		
お住まいの 都道府県		勤務先名	
住 所	〒		
職種 ※いずれか を選択	・小学校教員 ・中学校教員 ・高校教員 ・大学・高専教員 ・公務員 ・会社員(団体職員含む) ・工員・商店員 ・農業・漁業 ・医師 ・自由業(弁護士・僧) ・団体役員・商工自営・主婦 ・学生 ・無職 ・その他		
共通科目 I 免除 申請の有無	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける		
No.			
1	◆日本スポーツ協会公認指導者有資格者(※スポーツリーダーは除く)として免除を行う 資格名: 登録番号: 有効期限:西暦 年 月 日		
2	◆免除適応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う	※証明書類の提出必要	
3	◆その他の免除理由(スポーツリーダー、スポーツ少年団認定員を含む)	※証明書類の提出必要	
	資格名:		
専門科目免除 申請の有無	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける ※専門科目免除は必ず各競技団体に確認して下さい。		
No.			
1	◆免除対象資格により、免除を行う。	※証明書類の提出必要	
	資格名:		
2	◆その他の免除理由	※証明書類の提出必要	
	資格名:		

※共通科目・専門科目の免除を行う際には、証明できる証明書類(コピーで可)を添付すること。
 ※スポーツ指導者の活動に関する調査(別紙)にご協力ください。

◆養成講習会への申込みにあたり、下記事項にもお答え下さい。

【名前】

Q1あなたが講習会を受講する理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに■)

- 1. 自身の資質向上のため
- 2. 社会的認知を得るため
- 3. 周りの人からの薦めで
- 4. 競技団体の薦めで
- 5. 大会出場に必要なため
- 6. 指導対象者に認めてもらうため
- 7. 将来のスポーツ指導のため
- 8. その他 ()

左記1～8の中で本講習会受講の最大の理由を1つ選び、その項目の番号をお答えください。

最大の理由・・・ ()

Q2過去1年間に少なくとも1回以上、スポーツ指導を行いましたか。

- A 行った
- B 行っていない (過去1年間には行っていないが、それ以前に行っていた)
- C 行っていない (これまで指導を行ったことがない)

Q3下記項目について、現在の指導状況をお答えください。

Q2でAを選択した方

(今後、活動してみたい場所・領域があれば○)

指導場所 (あてはまるものすべてに■)

- 1. 公共の施設
- 2. 総合型地域スポーツクラブ
- 3. 小・中・高校の学校施設
- 4. 大学・高専等の学校施設
- 5. 民間の施設
- 6. 職場の施設
- 7. 個人宅 (自宅を含む)
- 8. 福祉・医療施設

指導領域 (あてはまるものすべてに■)

- 1. 地域スポーツ [少年団・総合型地域スポーツクラブ含む]
- 2. 中学校スポーツ
- 3. 高校スポーツ
- 4. 大学・高専等スポーツ
- 5. プロスポーツ [チーム・個人を含む]
- 6. 企業スポーツ [実業団契約社員・嘱託等を含む]
- 7. 商業スポーツ [フィットネスクラブ・スイミングスクール・体操教室等]
- 8. スポーツ組織・施設運営 [体育協会、体育館・スポーツセンター等]
- 9. 福祉・医療関係

Q2でB・Cを選択した方

(今後どの場所・領域で活動するかを想定してお答えください)

指導場所 (あてはまるものすべてに■)

- 1. 公共の施設
- 2. 総合型地域スポーツクラブ
- 3. 小・中・高校の学校施設
- 4. 大学・高専等の学校施設
- 5. 民間の施設
- 6. 職場の施設
- 7. 個人宅 (自宅を含む)
- 8. 福祉・医療施設

指導領域 (あてはまるものすべてに■)

- 1. 地域スポーツ [少年団・総合型地域スポーツクラブ含む]
- 2. 中学校スポーツ
- 3. 高校スポーツ
- 4. 大学・高専等スポーツ
- 5. プロスポーツ [チーム・個人を含む]
- 6. 企業スポーツ [実業団契約社員・嘱託等を含む]
- 7. 商業スポーツ [フィットネスクラブ・スイミングスクール・体操教室等]
- 8. スポーツ組織・施設運営 [体育協会、体育館・スポーツセンター等]
- 9. 福祉・医療関係

指導対象(世代等) (あてはまるものすべてに■)

- 1. ～幼児
- 2. 小学生
- 3. 中学生
- 4. 高校生
- 5. 大学生・専門学校生
- 6. 社会人
- 7. 高齢者

指導対象(レベル・性別) (あてはまるものすべてに■)

- 1. 初心者
- 2. 初級者
- 3. 中級者
- 4. 上級者

- 1. 男性
- 2. 女性

* 活動に関する調査にて取得した情報は、個人名が特定されるような公表をすることはありません。